

日本初公開の植物や、
イリオモテヤマネコ、アマミノクロウサギのはく製も展示！
「奄美・やんばる・西表の貴重な植物展」開催中！
～7月8日(日)まで

海洋博公園 熱帯ドリームセンターは「奄美・やんばる・西表の貴重な植物展」を7月8日(日)まで開催しています。本展示会では、2014年に西表島で発見されたホソバムラサキを日本国内で初公開しています。また天然記念物のアマミノクロウサギ(7月1日まで)、ヤンバルクイナ、イリオモテヤマネコ(7月3日まで)のはく製の展示も行います。

日時：平成30年6月9日(土)～7月8日(日) 8:30～19:00 (入館締切 18:30)

場所：海洋博公園 熱帯ドリームセンター

内容：世界自然遺産登録候補地である奄美・やんばる・西表にスポットをあて、各地域に生育する貴重な植物の生体や動物のはく製の展示をしています。ホソバムラサキ(国内初公開)、ツルウリクサ、コケタンポポ、マツムラソウ、コウトウシュウカイドウなど貴重で珍しい植物の開花・結実している様子をご覧ください。

料金：入館料のみ(大人：760円、中学生以下：無料)

共催：一般財団法人沖縄美ら島財団、環境省那覇自然環境事務所、沖縄県環境部、鹿児島県環境林務部、やんばる3村世界自然遺産推進協議会(国頭村、大宜味村、東村)、琉球大学博物館(風樹館)

協力：国立科学博物館、琉球大学理学部海洋自然科学科生物系、琉球大学教育学部植物標本室(URO)



イリオモテヤマネコのはく製



ホソバムラサキ

ホソバムラサキ(シソ科)

2014年に西表島で自生地が発見され、日本国内での初記録であることがわかりました。

(一財)沖縄美ら島財団が種子から増殖し、種を保全するために栽培している株(系統保全株)を特別に展示しています。

※7月8日(日)まで

<お問い合わせ先>

<< イベント内容・参加申し込みについて >> 熱帯ドリームセンター 担当

TEL 0980-48-3624 / FAX 0980-48-3785

<< 取材について >> 海洋博公園管理センター イベント・広報担当(照屋、木下)

TEL 0980-48-2741 / FAX 0980-48-3626